

- ・令和7年11月8日、県西部地区で林業学習に取り組む高校生3名を対象に「高校生の1日林業体験」を大田市森林組合、西部農林水産振興センター県央事務所の協力のもと実施しました。
- ・午前中は大田市森林組合の現場を見学し、伐倒作業の見学、ハーベスタやフォワーダの操作体験やチェーンソーの丸太切り体験を行いました。
- 参加者は、伐倒作業の迫力を体感するとともに、高性能林業機械の操作体験を行い、貴重な経験ができたと話していました。
- ・午後は島根県立農林大学校林業科を卒業し、大田市森林組合で働く、若手技術員との意見交換を行いました。
- ・参加者からは、林業学習では体験できない大型林業機械の操作や農林大学校卒業生の話が聞けたことが参考になったとの感想をいただきました。
- 参加者の中には、来年度農林大学校林業科への進学を希望する高校生もいました。
- ・多くの高校生に参加いただき、林業に関心を持つてもらえるよう、来年も実施したいと考えています。



大田市森林組合 藤本課長からの概況説明



チェーンソー伐倒作業の見学



伐倒作業のポイント説明



ハーベスタでの伐倒作業見学



ハーベスタの操作体験



フォワーダの操作体験



現場技術員との意見交換



大田市森林組合についての概要説明



農大卒後生との意見交換



大田市森林組合の筋トレジム体験



参加者と大田市森林組合の方々との記念撮影